

ウッドスタート



いわみ



平成27年度邑南ドリームで、「日本一の子育て村を目指している邑南町のために何か協力できることがないか」と話し合い、「邑南町で生まれた赤ちゃんに自分たちが作った積み木をプレゼントしよう」という提案を当時の高等部1年がしました。その翌春から邑南町役場を中心に関係機関と連携した活動が始まりました。平成29年度に全国的なウッドスタートという木育事業と結びついて邑南町に導入され、矢上高校生がデザインを考え、本校の木工班が積み木の製作を担いました。平成30年度からは卒業生の後を引き続き、木工班が積み木の贈呈に関わることになりました。邑南町の木で作った積み木のプレゼントは、邑南町の1歳6ヶ月児検診の際に、一人一人の赤ちゃんにプレゼントしています。保護者さんからのお手紙には、「早速、箱から出して遊びに夢中になっています。」、「持った瞬間の手触りの心地よさとぬくもりに驚きました。」などの言葉をいただいています。



邑南町の木を使って作っています。

オオナンショウオの形をした積み木もあります。



オオナンショウオの積み木は、サクラの木で作っています。

そのほかの積み木はヒノ木を使っています。



口に入れても大丈夫なニスを使っています。



心をこめてつくりました。

しっかり遊んでほしいです。



島根県立石見養護学校

